

令和元年10月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和元年10月分について、輸出は「航空機類」、「原動機」などが増加したものの、「自動車の部分品」、「電気計測機器」、「電気回路等の機器」などが減少したことから対前年同月比21.4%の減少となった。また、輸入は「医薬品」、「事務用機器」などが増加したものの、「有機化合物」、「衣類及び同附属品」、「原動機」などが減少したことから、同16.0%の減少となった。  
その結果、差引額は149億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部 空港	786億円	▲21.4%	935億円	▲16.0%	▲149億円	+31.7%
	7ヵ月連続の減少		2ヵ月連続の減少			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	( 1 )	航空機類	21億円	+54. 2%	輸 入	増加品目	( 1 )	医薬品	141億円	+10. 3%
		( 2 )	原動機	40億円	+10. 2%			( 2 )	事務用機器	43億円	+37. 7%
		( 3 )	有機化合物	2億円	+894. 8%			( 3 )	絶縁電線及び絶縁ケーブル	23億円	+81. 1%
	減少品目	( 1 )	自動車の部分品	15億円	▲80. 4%		減少品目	( 1 )	有機化合物	58億円	▲49. 3%
		( 2 )	電気計測機器	62億円	▲28. 8%			( 2 )	衣類及び同附属品	22億円	▲47. 7%
		( 3 )	電気回路等の機器	32億円	▲43. 3%			( 3 )	原動機	95億円	▲16. 5%
	主要地域増減	EU、アメリカ、アジアが減少					主要地域増減	EU、アジアが減少、アメリカは増加			

(参考) ドルレート・・・107.77円（前年 112.90円）4.5%の円高ドル安  
(注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。